

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【公開番号】特開 2005-253774 (P2005-253774A)  
 【公開日】平成 17 年 9 月 22 日 (2005.9.22)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-037  
 【出願番号】特願 2004-71135 (P2004-71135)  
 【国際特許分類】

**A 6 3 F 5/04 (2006.01)**

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 3 D  
 A 6 3 F 5/04 5 1 2 D  
 A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 3 月 7 日 (2007.3.7)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

複数種の絵柄が周方向に付された複数の周回体と、  
 前記各周回体について各絵柄のうち一部の絵柄を視認可能とする表示窓と、  
 前記各周回体の回転を開始させるべく操作される始動操作手段と、  
 前記各周回体毎に設けられ、該各周回体を回転させる駆動手段と、  
 前記各周回体の回転を停止させるべく操作される停止操作手段と、  
 前記始動操作手段の操作に基づいて前記各周回体の回転を開始させ、前記停止操作手段の操作に基づいて前記各周回体の回転を停止させるように、前記各駆動手段を駆動制御する駆動制御手段と  
 を備え、前記各周回体が停止した際、前記表示窓から視認できる有効位置に前記絵柄によって形成される特定絵柄の組合せが成立している場合に遊技者に特典を付与するように構成された遊技機において、  
 前記駆動制御手段は、  
 前記各周回体の回転を開始させて第 1 設定回転速度に至らしめるべく前記各駆動手段を初期駆動制御する初期駆動制御手段と、  
 前記初期駆動制御手段による初期駆動制御の実行後、前記第 1 設定回転速度が維持されるよう前記各駆動手段を定速駆動制御する定速駆動制御手段と、  
 前記初期駆動制御手段による初期駆動制御の実行中に、前記特定絵柄の組合せに揃えた同期絵柄を形成するよう前記各駆動手段を駆動制御する同期絵柄形成手段と  
 を備え、  
 前記同期絵柄形成手段は、  
 前記各周回体の絵柄位置を検出する絵柄位置検出手段の検出結果に基づき、前記各周回体に付された前記特定絵柄の位置関係を把握する絵柄位置把握手段と、  
 前記始動操作手段の操作に基づき、前記周回体を個別に回転開始させて第 2 設定回転速度に至らしめると共に当該第 2 設定回転速度にて定速回転するよう対応する駆動手段を駆動制御する同期駆動制御手段と、  
 前記絵柄位置把握手段の把握結果に基づき、前記各周回体が前記第 2 設定回転速度とな

った際に前記同期絵柄を形成するよう、1の周回体が回転開始した後に他の周回体を回転開始させるまでの待機時間を算出する算出手段とを備え、

前記同期駆動制御手段は、1の周回体が回転開始してから前記算出手段により算出された待機時間分だけ遅らせて他の周回体を回転開始させるよう駆動制御すると共に、前記表示窓を介して視認可能な位置を前記同期絵柄が少なくとも1度は通過するよう前記各駆動手段を駆動制御する構成とし、

さらに、前記表示窓を介して視認可能な位置を前記同期絵柄が通過するときに、該同期絵柄を他の絵柄よりも強調する同期絵柄強調手段を前記駆動制御手段とは独立して設けたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記同期絵柄強調手段は、前記表示窓を介して視認できる位置を通過する前記各周回体を照らすように光を照射する発光手段と、前記絵柄位置把握手段の把握結果に基づき前記表示窓を介して視認できる位置を通過している前記同期絵柄に光が照射されるよう前記発光手段をオンオフ制御する発光制御手段とを備えたことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記発光手段を前記各周回体の内周側にそれぞれ配置することにより前記各周回体の内周面に向けて光を照射する構成としたことを特徴とする請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記表示窓は前記各周回体について各絵柄のうち少なくとも2個の絵柄を同時に視認可能な構成とし、さらに前記発光手段を少なくとも前記各周回体の回転方向に複数配置し、前記発光制御手段は前記絵柄位置把握手段の把握結果に基づき前記同期絵柄が付された内周面付近にのみ光が照射されるよう前記複数の発光手段を個別に又は所定数をまとめてオンオフ制御する構成としたことを特徴とする請求項3に記載の遊技機。

【請求項5】

前記同期絵柄強調手段は、前記各周回体に近接した位置において前記各周回体の回転方向に延び且つ前記表示窓を介して視認可能な同期絵柄強調領域と、該同期絵柄強調領域において前記表示窓を介して視認できる位置を通過している前記同期絵柄の位置を間接的に強調する位置強調手段と、前記絵柄位置把握手段の把握結果に基づき前記表示窓を介して視認できる位置を通過している前記同期絵柄の位置を明示するよう前記位置強調手段を制御する位置強調制御手段とを備えたことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。